

特記仕様書

- 1 総 則 この特記仕様書は、市川市における消防吏員用保安帽の購入について必要事項を定めることを目的とする。
- 2 件 名 消防吏員用保安帽の購入
- 3 使用生地及び縫製 別紙「規格書」のとおり
- 4 数 量 保安帽 51個
詳細は別紙「所属別数量」のとおり
- 5 納 期 令和4年1月14日（金）
- 6 納入場所 市川市消防局 消防総務課
- 7 担 当 課 市川市消防局 消防総務課
- 8 その他
 - 入札参加申請前に、市川市消防局消防総務課に見本品を提出し、入札に参加しようとする製品の承諾を得ること。
 - 入札参加申請の際に必要な書類に併せてメーカーの「出荷引受書」を提出すること。
 - 落札者は、「出荷証明書」をすみやかに契約課に提出すること。
 - 納品に際しては担当課担当者及び契約課担当者の検収を受ける者とする。
 - 納入は別紙「所属別数量」に基づき、所属別に分けた状態で、担当課へ納入すること。
 - 納入する製品については、傷・ムラ・斑点・汚れ・その他外観を損ねるものであってはならない。
 - この特記仕様書に疑義を生じたときは、速やかに担当課担当者及び契約課担当者へ連絡し、指示を受けるものとする。
 - 暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
 - この特記仕様書に定めのない事項については、物品供給契約書（「物品供給契約約款」を含む。）に定めるとおりとする。

規格書

保安帽

令和3年度

市川市消防局

第1章 総則

1 目的

この規格書は、市川市消防局（以下「当局」という。）において購入する消防吏員用保安帽について必要事項を定める。

2 条件

物体の飛来又は落下による危険及び墜落からの危険から装着者の頭部を保護する構造及び性能を有し、頭部の動きによるぐらつきが小さく、装着中に不快感が少ないものであること。

3 適合法令

保安帽は、労働安全衛生法（昭和47年法令第57号）第42条の規定に基づく保護帽の規格（昭和50年9月8日労務省告示66号。以下「告示」という。）に適合するものであること。

4 工業所有権等に関する事項

工業所有権に関する法令に抵触する事項等の有無に十分留意すること。

なお、問題等が発生した場合は、受注者側の責任で解決すること。

第2章 仕様

1 製品仕様

参 考

メーカー	北川工業(株)
品 番	FM4(5)-ET-L3

2 性能

告示に示された性能及び自己消火性を有するものであること。

なお、試験方法については、日本工業規格（以下「JIS」という。）T8131「産業用安全帽」の規定を準用すること。

3 質量

完成質量は、550g以下であること。

4 構造

保安帽は、帽体、装着体、衝撃吸収ライナー及びあごひもで構成され、各構成部品は次のとおりであること。

(1) 帽体

ア 本体

概要図1によるほか、次のとおりであること。

- (ア) ガラス繊維を基材としたポリエステル樹脂製（FRP 製）であること。
- (イ) 外面（表面）は、滑らかで堅ろうであり、仕上げは焼付塗装（クリアー仕上げ）とし、容易にはく離しないものであること。
- (ウ) 色調は白色であること。

イ 周章

概要図 2 によるほか、次のとおりであること。

本体周囲に、周章の上端と下端がき章の中心から等距離となるように反射テープ（赤色）貼付してあること。

7 試験方法による観測角 12° 及び入射角 5° の条件で $10\text{cd/lx} \cdot \text{m}^2$ 以上のものがあること。

ウ き章

- (ア) 合成樹脂製型品（クロームメッキ仕上げ）であること。
- (イ) 取付位置は、本体前面の中央とし、接着は強固であること。

エ 局名標識

文字の寸法、概要図 3 による。

- (ア) 本体の両側面に、黒色の文字により「市川市消防局」と表示してあること。
- (イ) 字体は、丸ゴシック体であること。
- (ウ) 表示は、樹脂製切り文字を貼付した後、表面にクリアー仕上げを施したものであり、容易にはく離しないものであること。

オ 外周緩衝

本体の外周には、幅 25mm、厚さ 1.5mm の黒ゴムを使用した緩衝材を概要図 2 のとおり内側と外側に折り曲げて取り付けてあること。

カ 掛け金具

半月型で黄銅製ニッケルメッキは同等の耐食性を有する金属製であり、概要図 2 のとおり本体の後部中央に強固に取り付けてあること。

(2) 装着体

ア ハンモック

ポリエチレン製型品（白色）であること。

なお、かぶり具合を調節できる補助ハンモック付であること。

イ 連結リベット

ポリエチレン製又は同等の強度を有する合成樹脂製又は耐食性を有する金属製であり、帽体本体に固定され、ハンモック等の装着が確実に取り付けてあること。

ウ ヘッドバンド

- (ア) ポリエチレン成型品で、長さ 660mm 以上、幅 30mm 以上であること。また、ヘッドバンドの長さは、頭周りに応じて概ね 54cm から 60cm までの範囲でマジックテープで調節できるものを標準とする。

- (イ) ヘッドバンドには、長さ 660mm 以上、幅 40mm 以上の折返しを施した汗止めを全周に取り付けてあること。

なお、使用する素材は、吸収性及び耐久性に優れたものであること。

(3) 衝撃吸収ライナー

- ア 発泡スチロール又はこれと同等の衝撃吸収性能を有するものであること。
- イ 帽体の内側に密着して取り付けであり、帽対外部からの衝撃を有効、かつ、安全に吸収できるものであること。

(4) あごひも

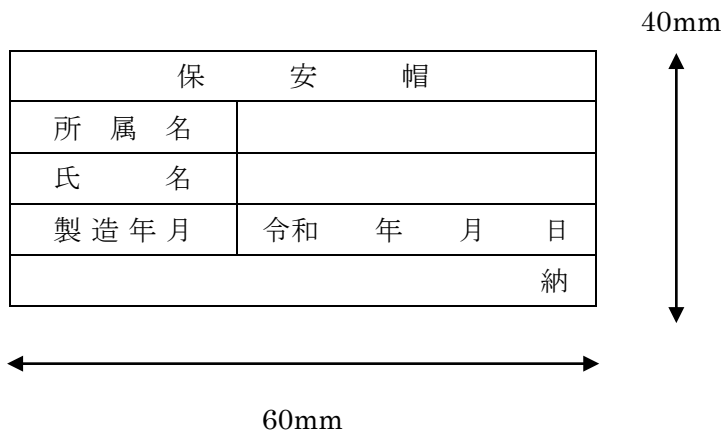
ア ひも

- (ア) ナイロン製の重織（黒色）であること。
- (イ) 帽体又は着装体に固定され、使用中に帽体が脱落及び揺動しないものであり、確実に締め付けられるものであること。

イ リング式

- (ア) ポリエチレン成型品のあごあて（黒色）を取り付けてあること。
なお、あごあて（黒色）は、あごひもの端末を固定できるもの（あごあての下部に分離されたものでも可とする。）であること。
- (イ) あごひもの調整金具に、あごひもと共布で2枚重ねのつまみを取り付けてあること。
- (ウ) あごひもの先端は、2つ折りに返して縫い付けてあること。
- (エ) 着用者の右側で締め付けができるものであること。
- (オ) 耳ひもに三角ホルダーを取り付けること。

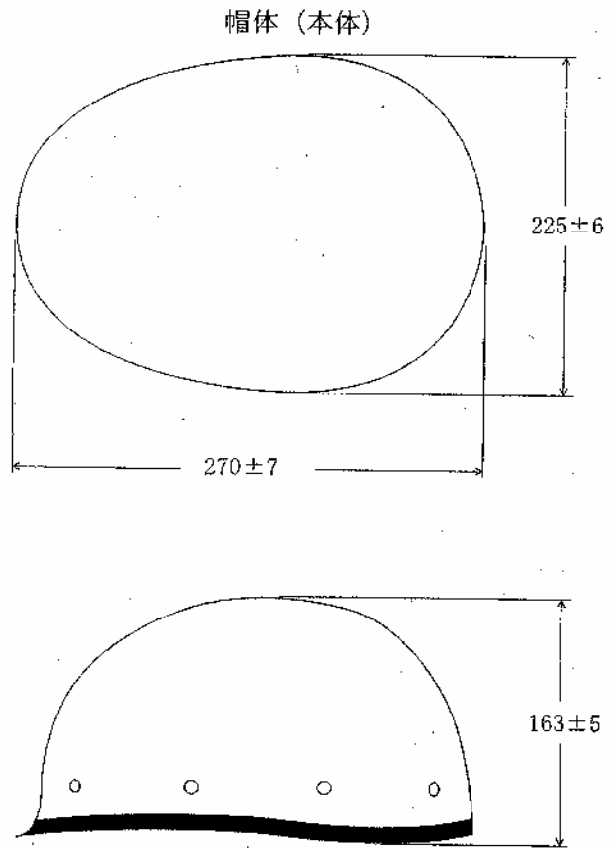
紙 標



※当該年月日及び納入業者名を記入する。

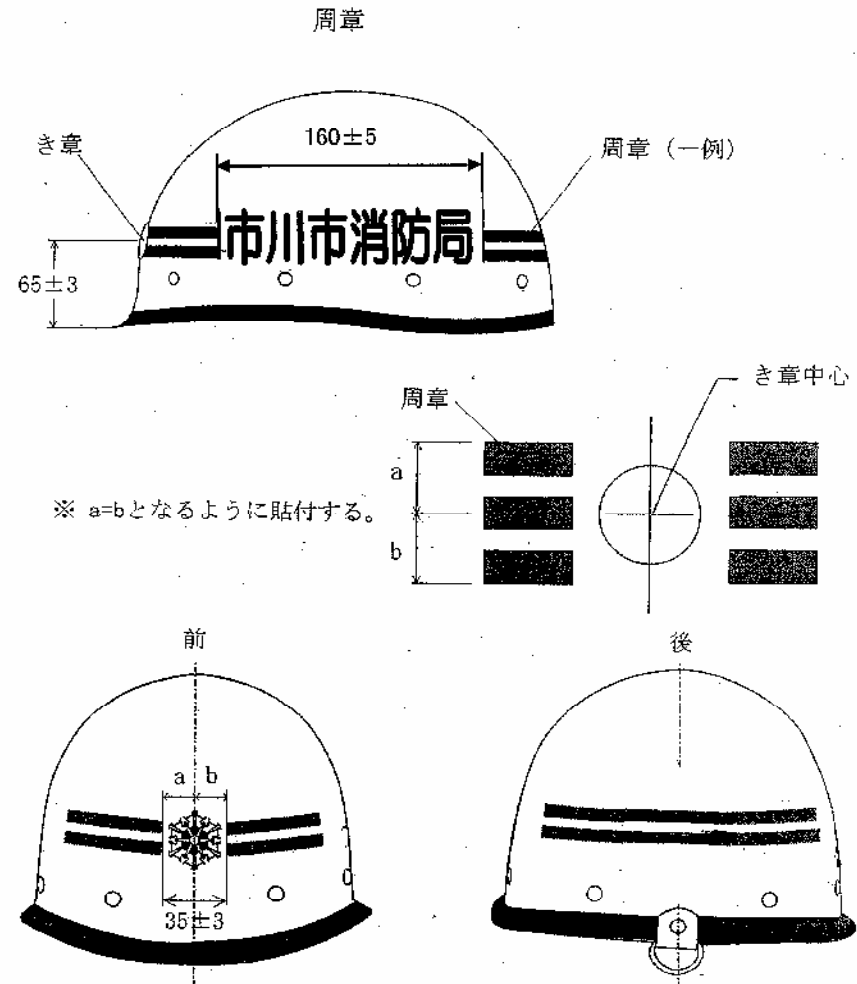
概要図 1

(単位: mm)



概要図 2

(単位: mm)



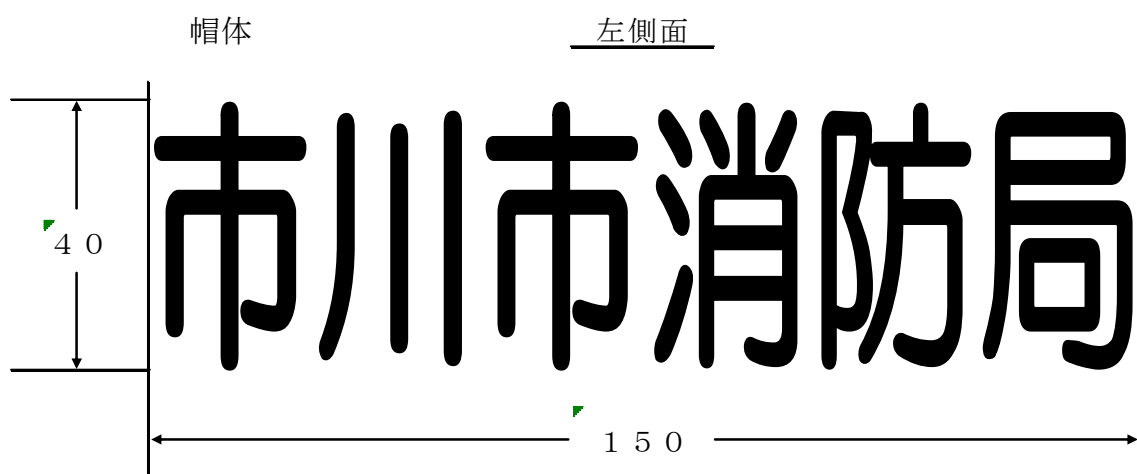
※ a=bとなるように貼付する。

概要図 3

局名標識の寸法

(単位：mm)

H 4 0 × W 2 4 × L 1 5 0



※ 右側面、局名標識も左側面同様に左から右の文字とすること。

サンプル字体

市川市消防局

階級別周章図表

消防正監	<p>Rank insignia for Fire Chief (消防正監) consisting of three horizontal bars. The top bar is 8 units wide, the middle bar is 3 units wide, and the bottom bar is 8 units wide. The total height of the bars is 15 units. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防監	<p>Rank insignia for Fire Inspector (消防監) consisting of four horizontal bars. The top bar is 8 units wide, the second bar is 4 units wide, the third bar is 8 units wide, and the bottom bar is 4 units wide. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防司令長	<p>Rank insignia for Fire Station Chief (消防司令長) consisting of four horizontal bars. The top bar is 8 units wide, the second bar is 4 units wide, the third bar is 4 units wide, and the bottom bar is 8 units wide. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防司令	<p>Rank insignia for Fire Station Officer (消防司令) consisting of two horizontal bars. The top bar is 8 units wide and the bottom bar is 4 units wide. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>

消防司令補	<p>Rank insignia for Fire Station Officer (消防司令補) consisting of two horizontal bars. The top bar is 4 units wide and the bottom bar is 8 units wide. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防士長	<p>Rank insignia for Fire Station Officer (消防士長) consisting of two horizontal bars. The top bar is 4 units wide and the bottom bar is 4 units wide. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防副士長	<p>Rank insignia for Fire Station Officer (消防副士長) consisting of two horizontal bars. The top bar is 2 units wide and the bottom bar is 4 units wide. A small asterisk is present next to the number 2. Vertical double-headed arrows indicate the width of each bar and the total height.</p>
消防士	<p>Rank insignia for Fire Station Officer (消防士) consisting of one horizontal bar that is 4 units wide. A vertical double-headed arrow indicates the width of the bar.</p>

所属別数量(サイズ)

消防吏員用保安帽

	FM4	FM5	合計
消防総務課			0
企画管理課			0
指令課	2		2
指令センター			0
予防課	2		2
警防課		1	1
救急課	2	1	3
東消防署	5	3	8
中山出張所	2	2	4
高谷出張所	1	1	2
西消防署	5	1	6
国府台出張所	1	1	2
大洲出張所		2	2
南消防署	3	2	5
行徳出張所		2	2
広尾出張所	3	3	6
北消防署	2	1	3
曾谷出張所	2	1	3
合計	30	21	51

所属別数量(階級)

保安帽

	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	消防士	
消防総務課								0
企画管理課								0
指令課			1			1		2
指令センター								0
予防課			1	1				2
警防課				1				1
救急課			2		1			3
東消防署				3	4		1	8
中山出張所				1	1		2	4
高谷出張所					2			2
西消防署					2	1	3	6
国府台出張所					2			2
大洲出張所						1	1	2
南消防署			1	2	1	1		5
行徳出張所				1			1	2
広尾出張所				1	2	1	2	6
北消防署				2	1			3
曾谷出張所					3			3
合計	0	0	5	12	19	5	10	51